

総合学科の創造性 地域の力に

にしめ

新志芽通信

No.007

令和6年6月28日 秋田県立西目高等学校

7月行事予定

日	曜日	主な行事
1	月	公務員模試⑤(3年)、就職模試⑤(3年)、SPI対策テスト②(3年)
2	火	進路別ガイダンス(全学年)
3	水	
4	木	
5	金	漢字検定①
6	土	
7	日	第1回英語検定2次試験
8	月	
9	火	
10	水	小論文模試(1年生)
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	海の日
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	全校集会·賞状伝達式
20	±	
21	日	
22	月	夏季休業(~8/18)
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	中学生体験入学

東北高等学校選手権大会

【6月14日(金) ~6月23日(日)】

ボクシング部



ライト級 3位 伊藤光星 フライ級

優勝 太田彩華

弓道部



サッカー部

対 八戸学院野辺地西 0-1



高卒企業情報説明会 [6月11日(火)]

3年生の就職希望者がナイスアリーナで行われた高卒企業情報説明会に参加しました。会場には本荘由利森林組合、羽後信用金庫、秋田精工株式会社など、97社がそれぞれブースを設け、高校生たちに業務内容などを説明してくれました。生徒たちは自分の将来をイメージし、真剣にメモを取りながら担当の方の話に耳を傾けていました。







就職活動支援セミナー [6月13日(ホ)]

ビジネスセミナー講師の植野のり子さんをお迎えして、3年 生対象に就職活動支援セミナーが行われました。全体会では 言葉遣いや立ち振る舞いなど、社会人としてのルールやマ ナーについて講演をいただきました。その後、教室に入り、 面接の受け方について学びました。応募者役と面接官役に分 かれ、それぞれの視点から模擬面接をすることで、面接での 注意点を確認することができました。







JPX起業体験プログラム 会社設立総会 [6月15日(土)]



※ JPX:Japan Exchange Group (株)日本取引所グループ

秋田県立大学システム科学技術学部経営システム工学科が主催している「JPX起業体験プログラム」の会社設立総会が行われ、ビジネス会計系列の生徒が参加しました。このプログラムは、地域の名産や食材を活用した模擬会社のビジネスプランを構築するものです。今後は、会社設立を行

い、会社の経営計画を策定し、商品開発とその商品販売を行っていきます。 商品は8月にカダーレで開催される 「わかものみせ」で販売される予定です。事業の最後には、「株主総会」と して報告や解散、財産分与を行い、利益率の実績などから優れたグループが表彰されます。本校生徒たちの活躍をお楽しみに!



西目小学校 野菜苗植え出前講座

本校農業科学系列では、毎年、西目小学校のこどもたちに野菜の苗植え体験をしてもらう「出前講座」を実施しています。この講座は、学校間の交流を深めるとともに、体験学習活動を地元地域に発信する機会とすること、苗植えの体験を通して小学生、高校生ともに農業への興味・関心を高めることを目的としています。

苗植えを実施するにあたって、まずは植え方について手作りのポスターで説明しました。その後、こどもたちに実際のやり方を見せながら、一緒に苗を植えました。 こどもたちが手間取っていたり、うまくやれていなかったときには、本校生徒たちがやさしく教えてあげました。こどもたちはとても楽しそうに苗植え体験を行っていました。

この出前講座はNHKニュースこまち、ゆりほんテレビ、秋田魁新報で取り上げられました。(ここで使っている写真は、NHKニュースこまちで放送したものであり、著作権に関わるため、加工しています)



【5月27日(月)】







津波を想定した避難訓練 [5月28日(火)]





6校時に津波を想定した避難訓練を行いました。秋田県沖で地震が発生し、大津波警報が発令されたという想定で、グランドファミリー西目まで避難するという予定でした。しかし、当日は雨が降ってしまったため、校内で垂直避難を行った後、第一体育館に集合しました。関谷校長、由利本荘市消防署西目分署の小松さん、由利本荘警察署警備課の石川さんから講評をいただきました。災害時には命を守る行動をとる大切さを再確認し、生徒、職員とも防災について意識を高めることができました。



勉強の仕方について①(「進路の手引」より)

今回は、数学の勉強の仕方について紹介します。生きていく中で「数字」を扱わないことは絶対にありません。数学ができるようになるために、勉強の仕方を確認してみましょう。

≪数学の勉強の仕方について≫

みなさん、数学は得意ですか? 好きですか? 勉強をしていて楽しいですか? みなさんの中には「苦手だ」「嫌い」「楽しいと思ったことがない」という人が多いのではないでしょうか。たとえ「嫌いだ」と言っていたとしても、人生の中で数字を使って計算せずに生きていくことはできません。数学は、人間が文化的に生きていくために必要な学問なので、進学でも就職でもかなり重要視されます。

○ 自分の「数学力」を確認してみよう!

さて、それでは、以下の11個の問いに答え、できるものにチェック(**✓**)を付けてみてください。

- □① 式変形で必ず[=](イコール)を書いている
- □② 式を書くときに、必要な場所に「()」(括弧)が書ける
- □3 四則演算が正確にできる
- □ 4 分数の通分計算ができる
- □5 式の展開・因数分解ができる
- □⑥ 指数法則を使った計算ができる
- □⑦ 2次方程式の解の公式が使える
- □9 確率が求められる
- □⑩ 自然数・整数・有理数・無理数・実数がどのようなものか説明できる
- □⑪ 1次関数、2次関数のグラフがかける

いくつチェックできたでしょう? 西目高校で数学を学び、卒業時に希望の場所に進学・就職をしていくためには、全ての項目にチェックが入れられなければいけません。全ての項目にチェックが入ってはじめて高校数学が理解できると言っても言い過ぎではありません。

○ チェックできない項目へのアドバイス

- ①、②は常に意識して、意味を考えて式を書く必要があります。
- ③、④にチェックが入らない場合は、小学生用の計算ドリルを購入して練習することをお勧めします。基礎に戻ることは恥ずかしいことではありません。逆に、自分ができないことをきちんと理解して、できるように努力することがとても大切です。謙虚に学び、練習する姿勢を持ちましょう。

⑤から⑪までは、中学校の数学で習ったことです。チェックが入らない項目があれば、中学生用の問題集をもう一度やってみることをお勧めします。

新志芽通信について

この「新志芽通信」は学校の様子、生徒の活躍をまとめ、地域のみなさんにも知っていただきたく、発行しているものです。生徒のみなさんには白黒印刷で配付していますが、学校ホームページにはカラー版が置いてあります。また、昨年度、一昨年度のものも掲載しておりますのでぜひご覧いただければと思います。

○ 必ず「授業の復習」をしよう!

高校での数学の勉強の仕方の原則は「『予習→授業→復習』の黄金のサイクルをしっかりと毎日こなすこと」に尽きます。しかし、習う前に自分で内容を理解する「予習」は、内容が難しく、かなりの時間と労力を必要とするので、本校では予習はほとんど課していません。つまり、西目高校の数学の勉強の仕方は「授業→その日のうちに復習」をこなすことです。授業は誰でも受けられます。しかし、「その日のうちに復習」は家での自主学習になるので、これができる人とできない人では理解度に大きく差ができます。習った内容は「復習」をすることで確実に記憶に留めることができますので、授業のあった日の夜には必ず復習をするということを守ってください。

○ 「復習」のやり方

「復習」でやるべきことは、「授業で教わった内容の問題を解く」ということです。教科書の「例」や「例題」の下に書いてある問題は必ず解きましょう。さらに、学校から渡された教科書傍用問題集の中の、同じ内容の問題を解くと良いです。これらの問題を解くと、30分ぐらいの時間が掛かります。つまり、「数学の授業のあった日は、必ず30分程度の問題演習はしなければならない」ということです。これは必ず実行してください。

○「問題の解き方」とは

「問題の解き方」についてお話しします。「問題を解く」とはどういうことでしょうか。「問題を解く」と「答えを出す」というのは同じではありません。高校での「問題を解く」というのは「答えが出るまでの途中過程を書き残し、誰が見てもどのように解いたのかが分かるようにすること」です。高校数学では「答えが出る」こと以上に「答えまでの過程がきちんと書かれている」ことを重要視しています。具体的に言うと、「答えのみ書いており、その答えが合っている解答」よりも「途中過程をきちんと書いているが、答えが間違っている解答」の方が、点数が高いということです。これが小・中学校の数学と大きく違う点です。普段から「計算過程をきちんと書き残す」ということを意識して勉強に取り組みましょう。

毎日勉強をすることが大切!

最後に、「毎日勉強をすることの大切さ」についてお話しします。例えば、テスト前日に5時間の勉強をした場合と、10日間毎日30分ずつ、つまり同じ5時間の勉強をした場合のどちらが高い点数を取れるでしょうか。これは間違いなく後者の方です。同じ時間の勉強をするのでも、一気にまとめてやるよりも、毎日少しずつやる方が絶対に高い点数を取ることができます。1日に5時間勉強をするのは無理でも、1日に30分勉強をするのはできますよね? 毎日30分、数学の勉強をすることを習慣化し、続けることで、高校数学の理解を深め、テストでより高い点数を取れるように頑張ってみましょう。





≪西目高校ホームページ≫

http://www.nishime-h.akita-pref.ed.jp/

